

柘形中通信 3号

雨が明けた翌日の朝は、透き通ったさわやかな風が柘形に吹いています。もう五月も下旬を迎え、だんだんと季節が移り変わっていくのがわかるようになりました。この体育祭で培った仲間との関係をより深め、よい学びにしていきます。体育祭にお越しいただきました保護者の皆様、PTA担当の皆様、ありがとうございました。

第46回梨丘祭 体育祭

5月18日(日)第46回梨丘祭体育祭が開催されました。今年度も、4ブロックで競い合いながら、切磋琢磨したいい体育祭となりました。

練習期間では、学年を超えて、作戦を練ったり、助言しあったりながら、取り組んでいる姿が多くみられました。特にボール運びやリレーでは、上級生が1・2年生のときに培ったコツや作戦を同じブロックの下級生に伝えている姿がとても印象に残っています。

学年種目の練習は、各クラスが「どうしたらほかのクラスに勝つことができるのか？」たくさんの練習の中で考えたり、練習方法を工夫したりしていました。その中で練習試合なども行い、途中経過から、また各クラス、一喜一憂があり、その悔しさや喜びからどんどん上達していきました。

応援合戦では、毎年3年生の応援団が1から応援内容を考えてくれています。応援練習も1・2年生にわかりやすいようにお手本の動画を撮影して説明をしたり、部分ごと分かれて練習をしたり、3年生の工夫の詰まった指導をたくさん目にしました。1・2年生も3年生に負けないくらい声を出し、練習の途中からは、自分たちだけで空いている時間に応援内容を確認していました。特に応援団長は、自分のブロックだけでなく、ほかのブロックの応援のことも一緒に考え、真剣にアドバイスしあっている姿を見たときは、とても感動しました。

体育祭当日、練習期間に学年を超えたつながりができたからこそ、競技中に必死に声を出し、いい結果が出たら、自分のことのように喜ぶことができたのだと思います。また、学年種目でも、練習期間にたくさんの時間をともに共有し、成長してきたからこそ緊張したり、悔しい思いをしたり感情を揺さぶられる経験をたくさんすることができました。日曜開催となりましたが、保護者の皆様もご協力ありがとうございました。

3学年 保健体育科 教諭 内田 拓夢

